

教育委員会の権限に属する事務の管理 及び執行の状況の点検及び評価報告書

(花巻市教育振興基本計画平成28年度主要事業実施状況報告書)

平成29年8月
花巻市教育委員会

【 目 次 】

I	平成28年度主要事業の実施状況について	1
II	主要事業（施策別）	
1	子育て環境の充実	
(1)	子育て支援の充実	2
(2)	家庭教育力の向上	3
(3)	就学前教育の充実	3
2	学校教育の充実	
(1)	学力の向上	5
(2)	体力の向上	6
(3)	豊かな人間性の育成	6
(4)	個に応じた支援体制の充実	6
(5)	学校保健の充実	7
(6)	教育環境の充実	7
3	芸術文化の振興	
(1)	芸術文化活動の推進	9
(2)	民俗芸能の伝承	9
(3)	文化財の保護と活用	10
III	資料	
	施設利用状況等について	11

平成 28 年度主要事業の実施状況について

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条各項の規定により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこととされており、また、点検・評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

このことから、花巻市教育振興基本計画の主要事業（教育委員会の権限に属する事業）について、花巻市教育振興審議会において事業の成果と進捗状況等の評価を行い、国等の教育施策をはじめ本市教育を取り巻く地域社会・環境の変化等を見極めながら、事務事業の見直し及び新規施策の事業化により次年度以降の取り組みに反映させるよう努めるものとしします。

※地方教育行政の組織及び運営に関する法律（平成 26 年 6 月 20 日一部改正）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

1. 子育て環境の充実

【基本方針】「子育てに喜びを感じ、安心して健やかな成長を育むまち」

子育て家庭を支援するため、親子が気軽に集い遊べる「ひろば」の開設やミニ講座を実施し、親のリフレッシュや学びの機会を提供した。また、地域子育て支援情報ネットワーク交流会を開催し、支援団体等と研修や情報交換を通して、昨今の子育ての状況を共有することができた。

多子世帯の経済的負担を軽減するため、小学生以下を第1子とする第3子以降の保育料負担軽減事業を拡充し更なる支援を実施した。

児童の健全育成のため、放課後や長期休暇中の居場所づくりとして、新たな学童クラブ設置について支援した。

【保育・教育環境の充実】

核家族化の進展や共働き世帯の増加などによる保育需要へ対応するため、花巻市公立保育園再編第1期実施計画に基づき公立保育園の再編に取り組み、3園を民営化した。

【家庭の教育力の向上】

就学前教育振興会議や子育て講演会等で、身近な自然や生き物との触れ合いを通じての心豊かでたくましい子どもの育成について話題提供した後、親子でできる遊びや体験マップを作製し、「ニコニコガイド」で家庭に情報提供した。また、基本的な生活習慣を身に付けるため「家族でニコニコチャレンジ」に継続して取り組むとともに、保護者が園で保育士体験を行う「ニコニコせんせい体験」を実施して家庭の教育力の向上の支援に努めた。

【就学前保育・教育の充実】

「花巻市就学前教育プログラム」を改訂し、就学前教育推進計画に基づき「はなまき保幼一体研修」の実施による保育・教育の充実、「幼児ことばの教室」での個別指導、「ニコニコ元気っ子事業」の実施による幼児の運動能力向上に努めた。また、「花巻市アプローチャリキュラム」と「花巻市スタートカリキュラム」の周知・実践により保幼小連携を図るとともに、小規模園同士で「ニコニコ交流事業」を実施し、年長児への集団指導を通じて小学校へのスムーズな接続に努めた。

(1) 子育て支援の充実

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	地域子育て支援センター事業	地域子育て支援拠点として、就学前の子育て家庭に広場を開設し、親子の相互の交流や子育て相談、子育てに関する講座や情報提供を行う。 市内6か所設置 直営3か所(こどもセンター、宮野目保育園内、大迫保育園内) 委託3か所(若葉保育園内、石鳥谷保育園内、土沢保育園内)	42,562	42,145	こども課
2	子育て支援情報ネットワーク事業	地域子育て支援拠点である「こどもセンター」において、地域の子育て支援活動団体、子育て支援関係者等との情報交換や地域子育て支援センター事業と連携し、研修の開催及び応援型地域子育て支援事業等の地域支援を行う。	0	0	こども課
3	放課後子供教室・学童クラブ	児童の健全育成を図るため、児童の放課後をはじめとした安全安心な居場所づくりと地域との交流を促進した。 ・学童クラブ事業委託 21クラブ ・花南わんぱく学童クラブ施設整備補助 ・放課後子供教室開設 2か所	202,144	181,333	こども課
4	第3子以降保育料等負担軽減事業	安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、保育料負担を軽減する。	32,747	30,788	こども課

(2) 家庭教育力の向上

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	家庭教育力向上事業 (保護者への意識啓発)	教育の原点である家庭の教育力向上のため、市内保育園・幼稚園・認定こども園・小学校、保護者、行政の代表者による就学前教育振興会議で課題を共有しながら、情報提供等を行う。 ○就学前教育振興会議開催 ○家庭の教育力を高めるための情報提供 ○家族でニコニコチャレンジ実施 ○ニコニコ先生体験の実施(保護者の保育士体験)	502	300	こども課
2	家庭教育力向上事業 (保幼小の連続性を考慮した保育・教育の推進)	保育園・幼稚園・認定こども園から小学校へと繋がる子どもの発達や学びの連続性を考慮し、人と関わる力や、道徳心、豊かな感性を培う保育・教育が展開されるよう研修会等を開催する。	180	134	こども課

(3) 就学前教育の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	はなまき保幼一体研修事業	市内保育園、幼稚園、認定こども園の職員が連携して子どもの発達や学びの連続性を考慮した保育・教育のあり方についての合同研修を実施する。 ○公開保育研修の開催 ○市内保育園・幼稚園等園内研究発表会 ○市内保育園・幼稚園等職員研修 ○保幼小連携研修	449	134	こども課
2	ニコニコ元気っ子事業	運動嫌いや肥満傾向の子どもの増加を防ぐため、保育・教育における運動機会を確保して健全な心身の発達を促す。 ○公立園での運動能力調査の実施 ○市内の園ごとに4・5歳児を対象としたCOT教室 ○市内園職員を対象としたCOT研修会 2回	516	420	こども課
3	幼稚園教育環境充実事業	快適な教育環境を維持するため、公立幼稚園の施設について計画的に改修及び補修を行う。また、私学の運営補助及び保護者の経済的負担を軽減し、市内の幼児教育の充実を図る。 ○私立幼稚園就園奨励事業 ○私立幼稚園運営費、預かり保育事業費一部補助 7園 ○幼稚園維持修繕 床改修1園、遊具改良2園	109,162	104,686	こども課
4	保育所保育環境充実事業	快適な保育環境を維持するため、公立保育園の施設について計画的に改修及び補修を行う。 ・環境整備 外壁塗装 2園 ・安全整備 屋外遊具補修 9園 ・備品購入 食器消毒保管庫・暖房機・屋内遊具	13,564	12,622	こども課
5	幼児ことばの教室事業	就学前のことばの発達に遅れ等の見られる幼児の早期発見及び指導により、幼児期から小学校入学後にわたる一貫した言語指導を行う。 ○幼児ことばの教室の運営 ・ことばの検査・対象幼児及び保護者への指導 ・保護者からの相談への対応 ・幼児ことばの教室の周知	7,343	7,160	こども課

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
6	こども発達相談センター整備事業	老朽化が進んでいるこども発達相談センターの新築整備を行う。 ○改築工事実施設計	14,192	14,191	こども課
7	公立保育園再編事業	地域ごとの保育需要の偏在や多様な保育ニーズに対応するとともに、市の人材や財源を適切に配置して質の高い保育を継続的に提供するため、公立保育園の再編を推進する。平成28年度は3園を民営化した。 ○民営化の受皿となる法人の公募・選定 ○引継ぎ保育事業のための代替え要員確保費用一部負担	10,042	9,761	こども課

【成果指針】・・・まちづくり市民アンケート(現状値＝平成27年度結果)

	現状値	29年度 (実績値)	32年度 (計画目標値)
子育てしやすいまちと感じる市民の割合	55.7%	60.4%	63.0%

2. 学校教育の充実

【基本方針】「子どもたちが、夢と希望を持ち、たくましく、いきいきと育つまち」

【児童生徒の学力・体力向上】

「花巻市学力向上アクションプラン」に基づき、児童生徒の学力向上のため学力向上推進事業を実施し、外部講師招へいによる教職員の「授業力」の向上や、「はなまき授業サポーター」及び「中学サポーター」の配置により児童生徒へのきめ細やかな指導を行い、一人ひとりの実態に応じた指導の充実を図った。また、「アクションシート」の活用により、中学校2年生の数学の学力向上に努めた。

体力の向上のため、体力向上実践推進事業を実施し、実践校における基礎体力向上への取組の支援を通じて、児童の運動への意識の向上を図った。

【豊かな人間性の育成】

児童生徒の豊かな人間性・社会性を育むため、地域体験型学習事業により体験活動や地域学習活動を実施したほか、復興教育学校支援事業により学校における復興教育への取組を支援し、復興・発展を支える児童生徒の育成を推進した。また、「花巻市いじめ問題対策連絡協議会」を開催し、「花巻市いじめ防止等のための基本的な方針」の見直しを図った。

【特別支援体制の充実】

学校不適応児童生徒の解消のため、生徒支援員や教育相談員を配置し、教育相談や適応指導を行うとともに、特別な指導・支援を要する児童生徒へのきめ細やかな指導のため、ふれあい共育推進員を配置し、児童生徒が豊かな学校生活を送ることができるよう、子どもの心に寄り添った生徒指導の推進に努めた。

(1) 学力の向上

(単位：千円)

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	学力向上推進事業	児童生徒の学力向上のため、きめ細やかな指導充実と教員の資質向上を行う。 ○はなまき授業サポーター配置 30人を超える学級を有する小学校6校に8人 ○中学サポーター配置 30人を超える学級を有する中学校3校に3人 ○授業力向上支援 外部講師による模範授業・講義の実施 小学校(算数)中学校(数学) ○学習定着ワーク 中学2年生にアクションシート(国語・数学)を配布し、学校における補充指導支援	12,334	11,895	小中学校課
2	まなび交流学習事業	児童の発達段階に応じた学びの場の提供のため、複式学級に在籍する児童に対し、実技教科の適切な集団指導体験を行う。 ○小規模校と中規模校間で音楽、体育、総合的な学習の時間等で行う交流学習を支援 ・笹間第一小学校と笹間第二小学校 4回 ・大迫小学校と内川目小学校、亀ヶ森小学校4回	311	309	小中学校課
3	指導運営費	教育研究所を設置し、学校教育上の課題解決や教職員の資質向上等に関する専門的・技術的事項の調査研究や研究・研修を推進し、本市の教育水準の向上を図る。	10,101	9,386	小中学校課
4	教科用図書採択事業	4年に一度行われる教科用図書の採択に伴う事務費等に係る負担金の支出や、教師用教科書及び指導書を購入・配布することにより、円滑な教科用図書の更新を行う。 中学校11校	10,169	10,143	小中学校課

(2) 体力の向上

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	体力向上実践推進事業	児童生徒の基礎体力の向上のため、実践校を指定し取り組みを支援する。	390	325	小中学校課
2	小中学校スポーツ振興事業	児童生徒のスポーツ活動の振興・発展のための事業を支援する。	4,250	4,250	小中学校課

(3) 豊かな人間性の育成

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	児童・生徒表彰事業	知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の育成のため、体育・文化等の活動において、顕著な成果を収めた児童生徒を表彰する。 ・児童生徒栄誉賞 186人と19団体	962	536	小中学校課
2	生徒会ボランティア活動支援事業	市内中学生の社会参画意識を育成するため、生徒会によるボランティア活動を支援する。 (学校、公民館等の清掃活動、エコキャップ回収等)	480	480	小中学校課
3	復興教育学校支援事業	東日本大震災からの復興・発展を支える児童生徒を育成するため、復興教育実践校に支援を行う。 ・被災地訪問 小学校3校、中学校10校	641	641	小中学校課
4	地域体験型学習事業	総合的な学習の時間等を活用して、体験学習、問題解決学習、勤労体験学習、伝統活動学習など、地域社会や児童の特性を生かした体験的学習活動により、児童・生徒の自ら学び、考える力を育み、「生きる力」を育成する。 ・小学校 農作物栽培体験、味噌づくり体験、伝承芸能の体験と学習、動植物自然観察、郷土の歴史研究 ・中学校 先人教育、ボランティア体験、伝承芸能、ワイン造り体験等	6,525	5,749	小中学校課
5	国際化教育推進事業 (小学生国際理解推進事業)	小学5・6年生の年間35単位の外国語必修化に対応するため、5・6年生の各学級で年間18時間、英語を母国語とする外国人による英語指導を行う。	8,753	8,413	小中学校課
6	国際化教育推進事業 (中学生国際化教育推進事業)	生徒の語学力の向上と国際理解、国際感覚の育成のため、外国人講師を活用した異文化に触れ国際交流に寄与する外国語学習、授業を行う。 1クラス当たり年間12時間	12,053	12,053	小中学校課

(4) 個に応じた支援体制の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	特別支援事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対する生活・学習支援や、不登校・不登校傾向にある児童生徒への登校支援を行う。 ・ふれあい共育推進員の配置 小学校19校・中学校8校へ46名 ・障がいのある児童生徒への教育支援体制推進 ・学校適応支援 教育相談員5名、生徒支援員7名配置 ・ことばの教室巡回指導の実施	62,427	60,541	小中学校課

(5) 学校保健の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	学校保健事業	<p>児童生徒の体力向上のため、身体の健全な育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校保健管理 学校医等の確保、検診の実施 ・花巻市学校保健会へ補助金交付 	66,153	59,745	小中学校課

(6) 教育環境の充実

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	小中学校学区再編成等調査事業	<p>児童生徒の減少等、現状を把握していただくため、資料「児童生徒数の推移と今後の見通し」を市議会議員、区長、コミュニティ会議代表者、小中学校長及びPTA会長に提供して将来的な教育環境のあり方について市民とともに考える機運を醸成した。</p> <p>また、有識者による「保育教育環境検討会議」及び市民ワークショップ「未来創造知恵出し会議」を開催し、望ましい教育環境について議論を深めた。</p>	223	186	教育企画課
2	私立高校振興事業	<p>私立高校の経営健全化及び教育環境整備充実のため、補助を行った。</p>	3,240	3,240	教育企画課
3	県立大迫高等学校生徒確保対策協議会事業補助金	<p>大迫高校の存続に取り組む団体(同窓会・PTA・地域住民・各種団体で構成)を財政面で支援するとともに、大迫総合支所と連携し団体の活動をサポートした。</p>	1,081	1,081	教育企画課
4	小学校施設維持事業	<p>良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕19,965千円・病虫害防除等2,881千円・補修資材調達576千円 ・施設大規模改造174,233千円(エアコン設置、プール改修、放送設備、屋根) ・非構造部材耐震化60,985千円(屋内運動場の照明、窓サッシ落下防止 2校) 	260,195	258,640	教育企画課
5	中学校施設維持事業	<p>良好な学習環境と安全・安心な学校運営のため、施設の維持管理・長寿命化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設修繕8,849千円・病虫害防除等842千円・補修資材調達216千円 ・施設大規模改造29,923千円(プール・校内放送設備等改修) ・非構造部材耐震化17,383千円(屋内運動場の照明、窓サッシ落下防止 2校) 	60,790	57,213	教育企画課
6	湯口中学校校舎改築事業	<p>老朽化した湯口中学校校舎の安全確保のため、学校の適正規模を見通した上で、改築整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設計業務委託・工事補助監理委託 ・校舎、屋内運動場の改築工事 ・学校備品の購入 	859,140	838,460	教育企画課
7	大迫中学校校舎改築事業	<p>老朽化した大迫中学校校舎の安全確保のため、学校の適正規模を見通した上で、改築整備した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事補助監理 ・通学路整備実施設計 ・校舎改築工事 	575,998	503,623	教育企画課

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
8	学校安全確保事業	児童生徒の登下校中の安全確保のため、学校安全体制に関わる組織を構築し、より効果的な安全指導や見守り活動を展開する。 ・スクールガード・リーダーによる巡回指導 197回 ・小中学校の巡回への指導 197回 ・スクールガード養成講習会実施 6回	480	479	小中学校課
9	育英事業	向学心旺盛な優秀な学生で、経済的理由により就学が困難な学生に対して学資の貸与を行う。	2,996	2,952	小中学校課
10	学校給食施設基本方針策定事業	花巻市の学校給食施設をはじめとした学校給食の現状と課題を整理し、今後の学校給食のあり方について基本方針を策定に向け、情報収集を行った。	4,351	1,599	小中学校課
11	学校給食センター整備事業 (仮称)大迫学校給食センター整備事業	大迫中学校の改築に合わせ、(仮称)大迫学校給食センターの建設を開始した。 ・設計業務委託・工事請負費・補償費	146,862	146,559	小中学校課
12	奨学金活用人材確保支援事業	市奨学金の返還者に対して返還金の半額を補助することにより、人材の確保を行う。 ・市内保育園で勤務する保育士に返還金の半額補助 ・市内大学を卒業後に市内に居住している者に返還金の半額補助	534	346	小中学校課
13	学校地域連携推進事業	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てるため、家庭・地域との連携による学校経営を推進する。 ・運営委員会の設置 ・2つの中学校区に地域コーディネーターを配置し、地域と学校の連携・協働による学校支援活動を実施	2,836	2,223	小中学校課

【成果指針】・・・岩手県学習定着度状況調査(現状値＝平成26年度)

		現状値	28年度 (実績値)	32年度 (計画目標値)
将来の夢や就きたい仕事など具体的な目標もっている児童生徒の割合	(小)	85%	92%	85%
	(中)	69%	72%	75%
運動やスポーツが好きな児童生徒の割合	(小)	84%	93%	85%
	(中)	82%	86%	85%
自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合	(小)	78%	79%	80%
	(中)	66%	69%	70%
児童生徒の学力の定着状況 (県平均＝100)	(小)	105	101	105
	(中)	99	101	105

5. 芸術文化の振興

【基本方針】「市民が、地域の歴史や文化、先人に誇りを持ち、芸術文化に親しむまち」

【文化財の保護と活用】

市内にある文化財を保護するため、市指定文化財として「花巻城内伊藤家住宅」と「成島和紙」の2件の指定を行うとともに、遺跡情報の周知や開発等の事業に伴う発掘調査等を実施した。

また、文化財に関する理解を深め、継承する意識が高められるよう、文化財を活用したセミナーや講演会の開催、説明板や遺跡標柱の設置等を行った。

博物館においては、著名な発明家を取り上げつつ、花巻の発明品を展示して地域の歴史遺産を紹介し、市民が歴史や文化財に親しみ、理解を深めることに寄与した。また、共同企画展において、南部杜氏の活動や歴史、酒造りにまつわる信仰や習俗など酒造文化の紹介に努めた。話題性のある体験学習や出前講座を開催し、多くの市民が花巻の歴史や文化への知識を深めることとあわせ、地域におけるその担い手となるよう学習内容の充実と機会の提供に努めた。

【民俗芸能の伝承支援】

早池峰神楽をはじめとする市内各地に古くから伝承されてきた郷土芸能を保存するため、郷土芸能鑑賞会を開催するなど伝承活動や後継者育成の支援に努めた。

(1) 芸術文化活動の推進

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	学校文化活動事業	児童生徒の豊かな情操を養うため、市内小中学校文化活動を支援する。 ・花巻市中学校文化連盟事業への補助 ・市内小中学校文化部等の大会出場経費の一部補助	610	387	小中学校課

(2) 民俗芸能の伝承

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	民俗芸能伝承支援事業	地域の財産である郷土芸能を後世に引き継いでいくため、鑑賞会等を開催し、伝承活動成果の発表の場を提供するとともに、ホームページ等を活用して、民俗文化財の公演・公開に関する情報を提供し、普及啓発と後継者育成を支援する。 ○郷土芸能鑑賞会開催 早池峰岳神楽公演、花巻市郷土芸能鑑賞会、古民家活用郷土芸能鑑賞会、花巻市青少年郷土芸能フェスティバル2016 ○全国民俗芸能保存振興市町村連盟に加盟	2,360	2,311	文化財課
2	全国神楽大会ハヤチネ2016	国重要無形民俗文化財に早池峰神楽が指定されて40周年を記念し開催。県内を始め全国に継承されている著名な神楽団体、早池峰岳神楽に縁があるインドネシアバリ島で伝承されている「バロンダンス」を招き開催した。 ○神楽出演団体 17+大迫高校 ○インドネシアバリ島 バリワリ ○来場者 3,714人/2日間	6,500	6,500	文化財課 大迫総合支所

(4) 文化財の保護と活用

No.	事業名	事業概要	予算額	決算額	担当
1	文化財保護活用事業	文化財を価値あるものとして、後世に伝え保護していくため、文化財の管理・修繕・補助等を行うとともに、市民への周知を図るため、説明版の設置やセミナー等を開催し文化財の活用を図る。 ○文化財の調査と指定、文化財の修復補助 ○文化財セミナー及び早池峰自然観察会開催3回	16,535	15,292	文化財課
2	文化財保護活用事業 (熊谷家改修事業)	市有形文化財「熊谷家」を改修し、保存に努めるとともに、郷土芸能鑑賞や地域の活動イベント等に利用し文化財の活用に努める。 ○基礎・屋根の修復調査、設計、地盤補強工事	13,455	10,886	文化財課
3	文化財保護活用事業 (花巻城三の丸伊藤家取得保存事業)	花巻城三の丸に所在する武家住宅伊藤家を取得し、貴重な文化財の保存管理を図った。	23,241	22,442	文化財課
4	埋蔵文化財保護活用事業	貴重な歴史遺産である埋蔵文化財を適切に保護するため、遺跡の調査等を行うとともに、花巻城跡の調査を通じてその保存のあり方を検討する。また、遺跡に対する市民の興味関心を高めるため、講演会の開催等埋蔵文化財の活用を図る。 ○埋蔵文化財の保護 花巻城二の丸跡の遺跡内容確認調査 ○埋蔵文化財講演会の実施、総合文化財センターにおける展示公開ほか	52,783	51,055	文化財課
5	全国神楽大会ハヤチネ2016 【再掲】	国重要無形民俗文化財に早池峰神楽が指定されて40周年を記念し開催。県内を始め全国に継承されている著名な神楽団体、早池峰岳神楽に縁があるインドネシアバリ島で伝承されている「バロンダンス」を招き開催した。 ○神楽出演団体 17+大迫高校 ○インドネシアバリ島 バリワリ ○来場者 3,714人/2日間	6,500	6,500	文化財課 大迫総合支所
6	展示活動事業	展覧会の開催により市民が普段目につくことがない歴史的資料や美術作品を紹介し、郷土の歴史や文化財への興味と関心を高める。 ○テーマ展4回 花巻人形、多田等観ほか ○特別展1回 発明王エジソン ○共同企画展1回 南部杜氏	7,886	7,788	博物館
7	教育普及活動事業	市内小中学校の児童生徒に博物館での学習を通じて、ふるさとの歴史文化への興味と関心を深め郷土を愛する心を養う。 ○教育普及活動 博物館講座9回、古文書講座3回、体験学習20回、出前講座21回、博物館学校教育連携研究委員会開催3回、広報誌発行11回	1,867	1,738	博物館

【成果指針】・・・まちづくり市民アンケート(現状値＝平成27年度結果)

	現状値	29年度 (実績値)	32年度 (計画目標値)
郷土の歴史・文化に対する誇りや愛着を持つ 市民の割合	62.5%	65.1%	65.0%